

2020年11月20日

各位

株式会社ヤマダホールディングス
株式会社東和銀行

ヤマダホールディングスと東和銀行による 「YAMADAコラボ定期預金」取扱開始について

株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役：山田 昇、以下、ヤマダホールディングス）と、株式会社東和銀行（本社：群馬県前橋市、頭取：江原 洋、以下、東和銀行）は「YAMADAコラボ定期預金」の取扱開始につき合意したことをお知らせいたします。

1. 合意の経緯と目的

ヤマダホールディングスは、2020年10月1日付けで持株会社体制へ移行し、株式会社ヤマダデンキをはじめとする各事業会社を通じた「暮らしまるごと」の提案等により、情報家電等の販売及び新築住宅やリフォーム、インテリア、家具等の住まいに関する商品販売を行っております。

東和銀行は、コロナ禍においてお客さまの資金繰り支援や本業支援等、また、資産形成支援などに積極的に取り組んでおり、その支援を通じて地域経済の持続的発展に貢献していけるよう取り組んでおります。

それぞれが有する経営資源やノウハウの活用により、両社の企業価値向上および顧客の利便性向上に繋がる個人向けサービスの提供を実現すべく次の通り合意しました。

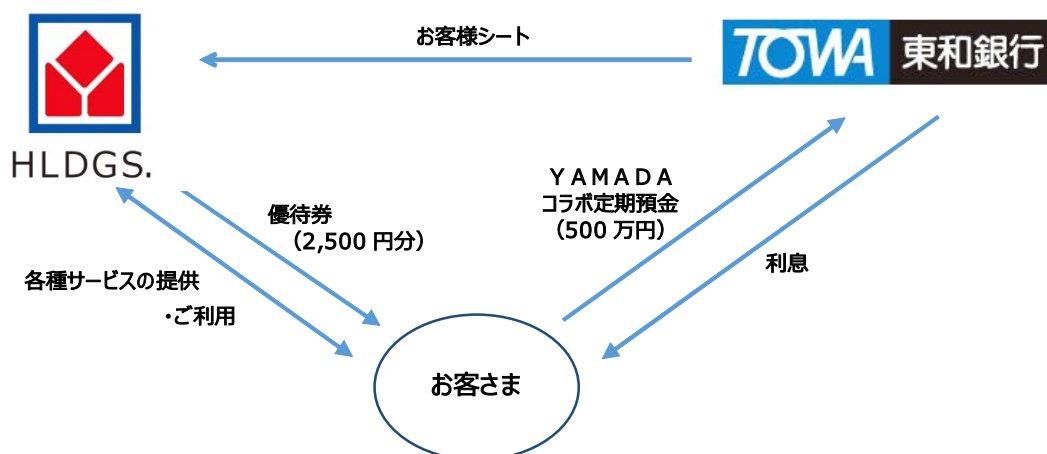
2. 合意内容（提供予定サービス）

・東和銀行店頭にて「YAMADAコラボ定期預金」の受付開始

●「YAMADAコラボ定期預金」の概要

- ・受付窓口：東和銀行 本支店
- ・受付期間：2020年11月24日（火）～2021年2月26日（金）の約3か月間
- ・預入金額：500万円以上1,000万円以下（100万円単位）
- ・預入期間：3か月定期
- ・特典：預入金額100万円毎にヤマダデンキ店舗で利用可能な優待券（500円分）を進呈（最大5,000円分）

【イメージ図（定期預金500万円を預入したケース）】



3. 両社の狙い

ヤマダホールディングス

- ・近時、顧客ニーズに合った商品やサービスを提供するため「情報銀行（※）」に対する関心が高まっており、ヤマダホールディングスにおいても情報銀行制度を参考に地銀とのコラボレーションを開始いたします。
- ・地域密着型の地銀と連携することで地銀の保有するビッグデータを顧客同意のもと共有し、新たな顧客の開拓を目指してまいります。
- ・現在協議中の住信 SBI ネット銀行が提供するサービスを利用した金融サービスと並行して、地銀とのコラボレーション推進により金融事業領域でのスピード感を持った事業拡大を目指してまいります。
- ・東和銀行との提携を皮切りに全国で同様の取組を展開する予定です。

東和銀行

- ・ヤマダホールディングスと連携することで、東和銀行のお客さまとヤマダ会員様に向けた顧客満足度ならびに金融サービスの向上が図られ、ヤマダ優待券の利用を通じて地域経済の活性化に貢献いたします。
- ・ヤマダホールディングスと地域金融機関との初めての提携であり、お客さまに対する金融サービスの向上を目指してまいります。

※情報銀行

個人とのデータ活用に関する契約等に基づき、PDS (Personal Data Store) 等のシステムを活用して個人のデータを管理するとともに、個人の指示又は予め指定した条件に基づき個人に代わり妥当性を判断の上、データを第三者（他の事業者）に提供する事業。

以 上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
定期預金に関するお問い合わせ
東和銀行 総合企画部 池田 027-230-1502
上記以外のお問い合わせ
ヤマダファイナンスサービス 管理部 027-345-8021